



▼子牛価格(三次市場)

(単位:円・頭・kg・%)

種類	入場頭数	成立	取引	最高	最低	平均	体重
スモール	雌	7	6	85.7%	112,350	3,150	35,550
	雄	211	201	95.3%	49,350	1,050	26,449
計	218	207	95.0%	112,350	1,050	26,741	61
F1	雌	162	128	79.0%	124,950	5,250	85,429
	雄	187	176	94.1%	174,300	7,350	134,602
計	349	304	87.1%	174,300	5,250	111,777	58
ホルス(5才) 雌	60	59	98.3%	263,550	60,900	136,728	734

▼搾乳素牛価格(北海道)

(単位:円・頭)

市場	開催日	出場頭数	成立頭数	成立率	最高価格	最低価格	平均価格
十勝	7日	593	459	77.4%	897,750	364,350	549,875
南北海道	8日	118	104	88.1%	640,500	400,050	519,811
豊富	15日	440	271	61.6%	691,950	320,250	509,235
釧路	20日	313	213	68.1%	643,650	422,100	532,705
根室	21日	560	338	60.4%	707,700	318,150	527,454
十勝	22日	518	460	88.8%	804,300	352,800	579,082
北見	23日	443	318	71.8%	1,284,150	244,650	521,008
合計		2,985	2,163	72.5%	1,284,150	244,650	534,167

**業務報告 (3月)**

30日 中国四国酪農専門学校ラクトコーダー研修  
 28日 第4回酪農ヘルパー事業円滑化推進委員会  
 27日 MILEK JAPAN企画運営会議  
 26日 広島県酪農協政協議会  
 25日 広島県畜産技術センター成果発表会  
 24日 食品適正表示フォロワーアップ研修  
 22日 日本酪農政治連盟通常総会・TTP緊急集会  
 21日 甲奴郡酪農女性部役員会  
 19日 R.C.ラジオ意見広告スタジオリポート  
 18日 安芸高田市受精卵推進会議  
 16日 広酪活性化推進委員並びに酪農任意組織団体代表者  
 15日 合同会議  
 14日 JA広島中央会組合長会議  
 13日 第2回生産基盤強化対策委員会  
 12日 公取協下期ブロック会議  
 11日 グリーンウイングさとやま取締役会  
 8日 TTP交渉参加断固阻止全国集会  
 7日 大黒天物産(株)牛乳乱販防止全国要請  
 6日 三原市酪農振興会酪農懇話会  
 5日 毛無山新規就農検討会  
 4日 学乳推進協議会  
 3日 ヘルパー調整会議  
 2日 第4回生産委員会  
 1日 庄原地域酪農振興会研修会  
 徳島県酪農視察受入  
 食育推進全国大会実行委員会  
 生乳検査検体採取責任者会議  
 あきたかた酪農振興会役員会  
 山陽乳業(株)経営検討会  
 元気な広島県農業戦略会議  
 飼料工場原料入札  
 賀茂地域酪農団体連絡協議会研修会  
 Jミルクブロック会議  
 山陽乳業(株)取締役会  
 (社)全国酪農協会創立八十五周年記念式典  
 北広島町酪農団体連絡協議会役員会  
 ひろらくB&Wショウ  
 福山地方酪農協議会大仙祭  
 第十一回理事会  
 広島テレビTTP取材受入  
 生乳安全安心確保会員担当者会議  
 広島県農業会議総会  
 甲奴郡酪農組合勉強会  
 生乳安心中国地域協議会  
 リース補正予算補助事業説明会  
 西部ミルク会役員会  
 JA広島中央会総会  
 中取連理事会  
 上下町酪農組合役員会  
 実地棚卸監査  
 山陽乳業(株)棚卸監査

編集後記

県内の市町では市長又は市議会議員選挙が行われております。

北広島町の選挙では、地元から出馬への強力な支持を受けられた広酪のK理事が初出馬・初当選されました。

酪農家の代表として、地元行政の舵取りに大きな期待を寄せるところであります。

地方行政の市町選挙では、議員定数を減じられるなか、少子高齢化・疲弊する限界集落の活性化や、通信情報網の整備、社会福祉や医療問題など様々な視点からの提案主張をもって、選挙戦が展開されました。

行政運営においては、地方交付税が減少する歳入から歳出が削減され、補助金の枠組みは縮減されています。

こうした事情において、行政に「おんぶにだっこ」を求めた時代から、各地域を小単位とする自治会への期待が高まっているようです。

自治会の取り組み先進優良事例として、安芸高田市の川根振興協議会の活動があります。ガソリンスタンド経営から地元特産のユズ販売等々が手がけられています。

## ■市町別生乳受託量の進捗状況(3月)

(単位：トン)

市町名	生乳生産量	生産占有率	前年比(同月)	24年度累計	前年比(累計)
庄原市	983.2	21.0%	99.4%	11,116.1	96.8%
三次市	902.4	19.2%	99.9%	10,288.1	94.1%
世羅町	537.5	11.5%	103.3%	6,119.3	104.0%
北広島町	504.5	10.8%	92.3%	6,001.4	95.3%
安芸高田市	420.2	9.0%	99.8%	4,805.4	97.5%
東広島市	375.9	8.0%	94.5%	4,493.9	95.9%
府中市	269.2	5.7%	93.0%	3,150.2	97.1%
広島市	211.5	4.5%	97.6%	2,348.7	97.1%
福山市	143.3	3.1%	96.0%	1,588.1	98.7%
三原市	115.7	2.5%	104.6%	1,341.6	100.8%
神石高原町	102.8	2.2%	95.4%	1,126.0	84.7%
廿日市市	69.6	1.5%	85.0%	803.6	93.0%
呉市	53.6	1.1%	99.2%	648.1	98.9%
合計	4,689.4	100.0%	98.0%	53,830.4	96.7%

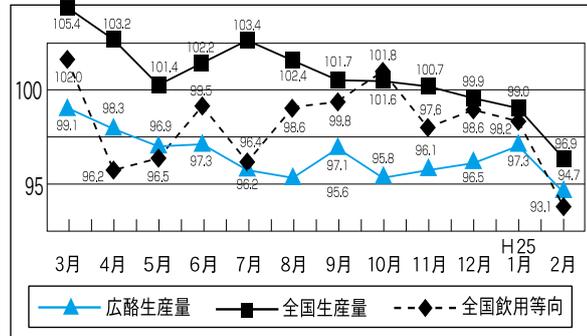
## ■生乳受託実績(3月)

地域	備北	南部	西部	東部	合計
生乳出荷組合員戸数(戸)	45	12	52	49	158
生乳出荷量(トン)	1,656.2	429.6	1,205.8	1,397.9	4,689.4
前年同月対比(%)	98.3%	95.1%	95.2%	101.0%	98.0%
前月対比(%)	113.2%	112.4%	112.7%	114.5%	113.4%
生乳出荷累計(トン)	19,013.4	5,142.0	13,959.0	15,716.0	53,830.4
広酪構成比(%)	35.3%	9.6%	25.9%	29.2%	100.0%

## ■市町別の生乳出荷組合員による購買品利用高の状況(2月)

No	市町名	購買品利用高(千円)	生乳出荷量(トン)	購買品利用占有率	生乳1kg当たりの購買品利用高(円)
1	庄原市	41,047	862	27.1%	47.6
2	三次市	33,860	835	22.4%	40.6
3	安芸高田市	16,010	375	10.6%	42.7
4	北広島町	16,145	448	10.7%	36.1
5	府中市	14,147	238	9.4%	59.4
6	福山市	6,267	124	4.1%	50.5
7	世羅町	6,053	458	4.0%	13.2
8	三原市	5,417	72	3.6%	74.8
9	東広島市	5,318	332	3.5%	16.0
10	廿日市市	3,186	58	2.1%	54.5
11	神石高原町	2,321	93	1.5%	24.9
12	広島市	1,321	189	0.9%	7.0
13	呉市	186	50	0.1%	3.7
	合計	151,277	4,135	100.0%	33.7

## ■生乳需給の前年比推移(2月) (単位：%)



- ▼ この協議会の理念は「自分たちのことは自分たちで」と定められています。
- ▼ 地元住民の『小異を捨てて大同に就く』精神のもとで積極的な活動がされているものと思います。
- ▼ 互いに悩みが気楽に話せる環境のもとで、問題提起と解決策への思考も働いているものと思います。
- ▼ 少子高齢化が進行し地域住民が減少する中で、地域住民の団結で心細さに打ち勝つ、たくましさがあるものと思えます。
- ▼ 視点を変えて、広酪に関係する酪農家戸数も百六十戸を割り百五十戸が見えています。過去の減少推移(年率四%減少)が定規の如く当てはまります。
- ▼ 酪農家が組合員となって組織する農協「広酪」。
- ▼ 今、何の事業を排除し何を優先すべきか、その選択と取り組み方策の決定には、やはり組合員各位の理解と意見が頼りとなります。
- ▼ 自主・自立の運営が基本である専門農協として・・・。
- ▼ 県内一円の住民自治組織的な考えを進めるにあたり、川根振興協議会の取り組みは参考になるのかも知れないと思えます。
- ▼ 如何でしょうか？